

晩秋の扇谷： 古来より芭蕉も訪れた松島四大親の眺望地、
二百六十余りの島々を望む



撮影：2009年12月

◆日本三景の松島

昭和27年に文化財保護法の特別名勝に指定され、面積9,718haの島々および周辺地区には高さ、外観・色彩、屋外広告物などの厳しい規制が設定されています。

◆「松島の月」を堪能した芭蕉

芭蕉の奥州への旅の最大の関心が松島であったことが、「おくの細道」からも推察されますが、その芭蕉があまりの月の美しさに心を奪われて、句作をあきらめたといわれています。

国土文化研究所 特任研究員 岡村幸二 (JRRN会員)